ADCMT.



性能 & 特長

Performance & Features

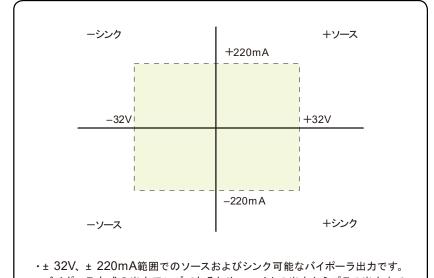


1-1. 性能

製品	6146	6156
発生桁数	4½桁	5½桁
出力方式	バイポーラ	
最大出力	±32V / ±220mA	
電圧発生範囲	1μV~32.000V	100nV~32.0000V
電圧発生確度(代表値)	0.025%	0.015%
電流発生範囲	100mA~220.00mA	10nA~220.000mA
電流発生確度(代表値)	0.03%	0.02%
熱起電力発生機能	-	0
高周波出力ノイズ(20MHz)	3mVp-p	
セットリングタイム	10ms	
外部インタフェース	GPIB、USB標準、BCD I/F工場オプション	
メモリ数	5,000データ	

±32V、**±220**mA範囲でのソースおよびシンク可能な バイポーラ出力です。

バイポーラ方式の出力アンプであるため、マイナス出力からプラス出力までゼロをクロスしての連続可変出力が可能です。

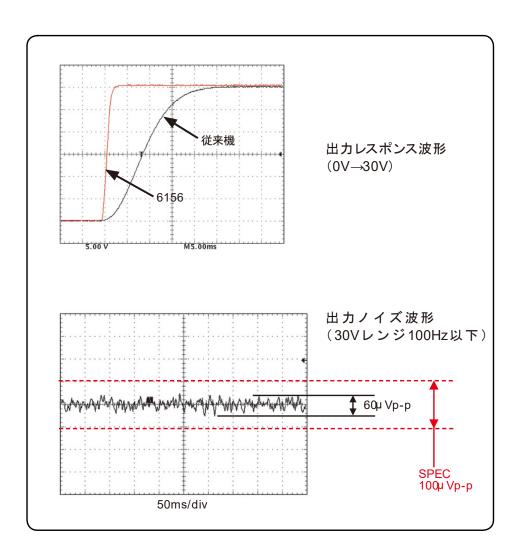


・バイポーラ方式の出力アンプであるため、マイナス出力からプラス出力まで ゼロをクロスしての連続可変出力が可能です。



1-2. 特長

- 高速レスポンス: セットリングタイム **10ms**以下* *ゼロ⇒フルスケールまで出力を変化、最終値の±0.1%に入る時間
- 低ノイズ: 100µVp-p (30Vレンジ、DC-100Hz帯域)
- □ード・レギュレーション: ±0.003% of range以下 (4W接続時、最大負荷において)*30mVレンジ、300mVレンジは除く
- 最大容量負荷:電圧発生/電圧リミッタ:1000μF (発振しない最大値)
- ●最大誘導負荷:電圧発生/電圧リミッタ: 1mH (発振しない最大値)





アプリケーション Applications

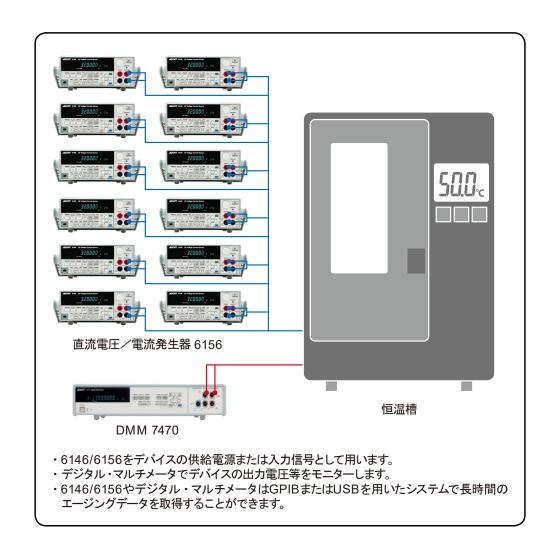


2-1. 半導体や電子部品の信頼性試験に

半導体やセンサーなどの電子部品では信頼性確保の ためにデバイスへの通電エージング試験などを行い ます。これらの試験では電圧安定度の高い供給電源 を必要とします。

また、供給電圧を変化させてデバイスの正常動作範 囲を確認する試験もあります。

6146/6156は低ノイズで安定度、発生分解能に優れているため、このような試験では信頼性の高い試験が実現できます。

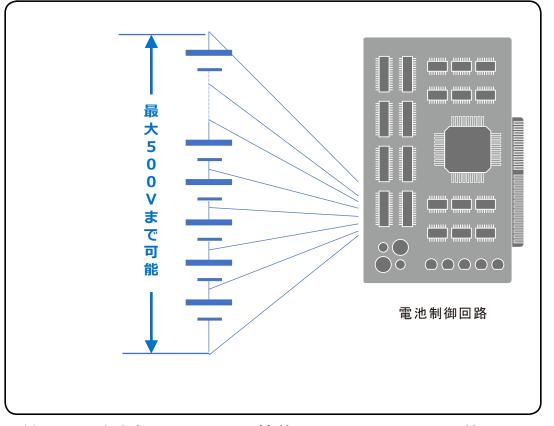




2-2. BMS評価用電源に

リチウムイオン電池などの二次電池ではエネルギー密度が高くなっており、充放電特性を監視する制御回路の役目は重要です。この制御回路の動作を試験するために、6146/6156を擬似二次電池として使用できます。

擬似バッテリ電圧を試験項目毎に変化させることにより正確な制御回路の試験が可能となります。6146/6156は広い発生範囲と高い発生分解能を持ち、出力ノイズを小さく抑えているため精密な特性測定が可能です。



端子間最大印加電圧は、Lo-筐体間500Vpeakまで可能です。

- ・6146は30Vレンジにて、1mVの設定分解能
- ・6156は**30**Vレンジにて、**100**_µV設定分解能

出力ノイズは、**100**µVp-p:**30**Vレンジ**100**Hz以下です。



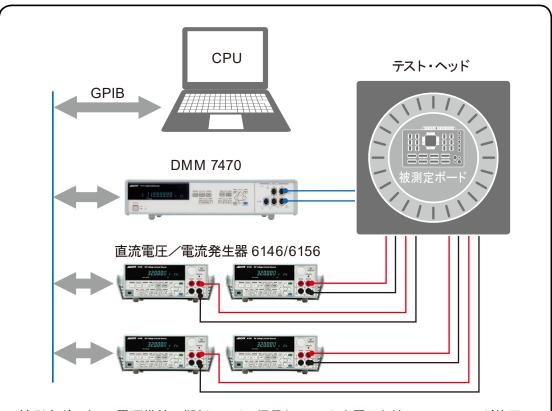
2-3、ボード・テスタでの電圧源、信号源としての組込用に

家電製品や産業機器での制御ボードは、出荷検査や 受入検査でボードの機能試験を行います。

6146/6156はボード・テスタの組込電圧源として 使用でき、被試験ボードに各種の電圧を供給すると ともに、**擬似センサ信号として電圧や電流を印加** できます。

6146/6156は**10msec以下のセットリングタイムで** 出力値が安定するため、多項目の試験では**試験時間** を短縮できます。

また、リモート・コントロール用のインタフェース としてGPIBとUSBを標準装備しているため、自由度 の高いシステムを構築できます。



被測定ボードへの電源供給、擬似センサー信号としての入力電圧などに6146/6156が使用できます。

6146は1µ V、6156は100nVと微小な電圧分解能を持つため、僅かな変化のセンサ信号の代わりとして使え、正確なボードの良否判定ができます。



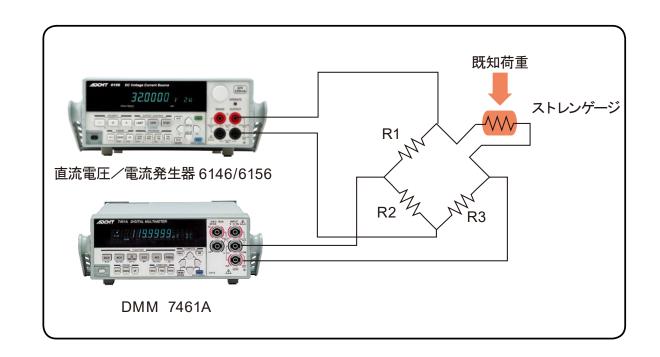
2-4. 歪センサ (ストレンゲージ) の特性試験に

歪や圧力センサに使用されるストレンゲージは微小 な抵抗値変化を利用しています。

ストレンゲージの試験にはホイートストンブリッジ 回路を用いて既知の荷重を加えた時の抵抗値を測定 します。

ホイートストンブリッジ用の電圧源には、**安定度の** 高い6146/6156が最適です。

出力電圧測定には7461A等のデジタル・マルチメータを用います。





2-5. ダイオード特性試験:微小電流計との組合せ

セルに格納された電圧を印加して微小電流計で測定(サンプルソフトあり)

